



企業版ふるさと納税感謝状贈呈式を行いました



(左) 東成商事株式会社代表取締役 おおば つよし 大場 剛様
(右) 山崎町長

6月22日、企業版ふるさと納税として100万円をご寄付いただいた東成商事株式会社様への感謝の意を込めて、感謝状贈呈式を行いました。

いただいた寄付金は、「利根町まち・ひと・しごと創生推進事業」に活用させていただきます。

株式会社丸利根アペックス様より 取手地区交通安全協会利根支部に 交通安全看板などが寄贈されました



株式会社丸利根アペックス様より、交通事故防止と交通安全意識の向上に役立ててほしいと、取手地区交通安全協会利根支部に、交通安全こども自転車大会の「祝賀幕」1枚と「交通安全看板」20枚が、寄贈されました。

祝賀幕は、利根小学校に掲出し、交通安全看板は、町内の通学路や交差点、交通量が多く車両のスピードが出やすい道路など、町内各所へ設置しました。

今回寄贈された看板を含め、町内110箇所に交通安全看板が設置されており、交通安全の啓発に有効活用させていただきます。

認知症サポーター養成講座を開催しました



利根中学校2年生



早尾台ボランティアの会

町では、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、平成20年から認知症サポーター養成講座を開催しており、受講者は累計3,000名を超えました。今年も、6月30日に利根中学校2年生81名、7月8日に早尾台ボランティアの会の皆さん14名を対象に講座を開催しました。

この講座では、認知症についての正しい知識の普及と寸劇などを交えて、地域で何ができるのかをグループワークや声掛けの体験を通して考えていただきました。

終了後のアンケートでは、「周りの助けによって治るものもあると分かった」「正面から話を聞いてあげる」などの具体的なコメントもあり、認知症とその対応について、9割以上の方が「理解した・おおむね理解した」と回答されていました。

認知症を自分事として捉え、地域で支え合う大切さを学ぶ機会となりました。